

市立武蔵野会館

臨時号

あいスポット プレス

発行元 市立武蔵野会館運営協議会
責任者 会長 藤原 国広
事務局 昭島市市民部生活コミュニティ課
042-544-5111

CONTENTS

- P 1. 新会長挨拶 平成 27 年度活動計画
P 2. 平成 27 年度活動計画 役員名簿

第 10 回定期総会が開催されました

平成 27 年 5 月 17 日午後 3 時から、武蔵野会館において武蔵野会館運営協議会第 10 回定期総会が開催されました。平成 26 年度活動報告、決算報告、監査報告に続き、平成 27 年度活動計画案、予算案の後、会則改正、役員改選と盛りだくさんの議事をこなし、無事終了しました。

新会長としての課題

市立武蔵野会館運営協議会 会長 藤原国広

長年にわたり武蔵野会館運営協議会会長を務められた座間さんに代わり、このたび会長の職をお引き受けすることになりました。

座間前会長には、協議会のためにお力を注いでいただき、心から感謝申し上げます。次第ですが、引き続き顧問としてご指導いただけることになり、この上なく心強く感じます。

早いもので、今年は、武蔵野会館運営協議会設立 10 周年を迎えます。

この間、毎年 11 月 3 日に開催される「会館まつり」は、地域に定着し、「安全まちづくり委員会」、「美しいまちづくり委員会」、「心と体の健康委員会」に加え、4 年前から「防災委員会」を発足させ、各委員会で自主的、積極的な活動を行ってきました。

また、広報紙「あいスポットプレス」は読む広報紙から写真を挿入するなど見る広報紙へと変換してきました。

今後も、これまでの活動を継続して、地域の安心・安全に貢献するとともに、「愛される武



蔵野会館」を目指して皆様と共に取り組みたいと思いますのでご協力いただきますようお願い申し上げます。

見直そうご近所の絆

平成 27 年度活動計画

平成 27 年度は、市立武蔵野会館運営協議会創立 10 周年の節目の年を迎えます。

今までの各委員会活動を振り返るとともに活性化し、改善・充実を図ってまいります。

新しく取り組みを始めた防災委員会活動は、「東京防災隣組」認定団体である「自治会連合会第 15 ブロック地域合同防災会議」として 15 ブロックと連携して地域防災力強化に努めます。

また、11 月 3 日には、10 周年記念行事として「記念誌の発行」、「会館まつりの実施」、「記念式典」等を計画しています。

各委員会活動やあいスポットプレス発行等広報活動に取り組んでまいります。



事務局・総務

1. 計画的・効率的な予算の執行
2. 会館の保守・点検整備・整頓状況の確認と一部実施
3. 会館消防訓練の実施
4. 管理員との連携と打ち合わせ実施（会館マニュアルなど研修）
5. 利用者懇談会の開催
6. 市ほか外部関係団体との連携と調整

安全まちづくり委員会

1. 通学路安全連絡員（見守り協力員）の見直しと加入促進
2. 青パト運転協力者連絡会の実施と運転者の募集
3. 「ピーポ君の家」の点検と拡充（つ南・つ北合併を踏まえ）
4. 新入児童見守り会議の開催

美しいまちづくり委員会

1. 美化・マナーアップキャンペーンの実施
2. 武蔵野小学校通りの植栽と管理
3. 「武蔵野小学校愛校の日」清掃協力
4. アダプト登録団体設立の呼びかけ
5. 地域内一斉清掃日の検討

防災委員会

1. 第15ブロック地域合同防災訓練の実施（15ブロックと連携）
～東京防災隣組認定団体としての活動も踏まえ～
（1）瑞雲中学校と連携した避難訓練
（2）避難所運営
（3）講演会

2. 市立武蔵野会館の避難所としての位置づけと運営の検討

心と体の健康づくり委員会

1. 健康講座の開催
2. AED 講習会実施による取得者の拡充と AED 設置場所の把握検討
3. 地域健康講習会利用団体への会場確保に協力

広報活動

1. あいスポットプレスの発行
2. ホームページの活用
3. 「運営協議会のしおり」を使っの PR

創立10周年記念行事

実行委員会を立ち上げ、11月3日「会館まつり」を抱合する形で計画・実施

平成27年度役員名簿

役職名	氏 名	注
会 長	藤原 国広	○
副会長	丹羽 勝吉	
副会長	高松 勉	
副会長	三沢 俊行	○
副会長	小宮 心一	○
副会長	望月 進次	○
事務局長	村木 勉	○
会 計	久保 真由美	
総 務	泉谷 勉	○
総 務	畑山 敏夫	
総 務	松本 智子	
総 務	岸 昭次	
総 務	荒井 真一	
総 務	青山 敦司	○
総 務	福田 協司	○
総 務	山口 義春	○
監 事	多良 芳幸	
監 事	菅野 常三	
顧 問	座間 康臣	○

注：○印は新任役員、無印は留任